

1. 目録所在情報サービス（NACSIS-CAT/ILL）ホームページ

<http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/>

各種マニュアル類、NACSIS-CAT/ILL ニュースレター、NACSIS-CAT/ILL Q&A DB等が利用できます。



2. 問い合わせ先

NACSIS-CAT システム全般、図書・雑誌目録、利用申請、総合目録データベースの個別版提供について

担当部署： 学術コンテンツ課 NACSIS-CAT 担当
電話番号： 03-4212-2310（電話受付時間：平日 9:00-12:00, 13:00-17:45）
FAX番号： 03-4212-2382（情報源送付等、レコード調整専用番号）
FAX番号： 03-4212-2375
Email アドレス： catadm@nii.ac.jp

NACSIS-ILL 全般、ILL 料金相殺について

担当部署： 学術コンテンツ課 NACSIS-ILL 担当
電話番号： 03-4212-2320（電話受付時間：平日 9:00-12:00, 13:00-17:45）
FAX番号： 03-4212-2375
Email アドレス： illadm@nii.ac.jp

NACSIS-CAT/ILL システム障害等について

担当部署： 学術基盤課システム管理担当
電話番号： 03-4212-2220（電話受付時間：平日 9:00-12:00, 13:00-17:45）
FAX番号： 03-4212-2230
Email アドレス： sys-desk@nii.ac.jp

講習会、研修について

担当部署： 学術コンテンツ課教育研修事業担当
電話番号： 03-4212-2177（電話受付時間：平日 9:00-12:00, 13:00-17:45）
FAX番号： 03-4212-2375
Email アドレス： edu@nii.ac.jp

索引

目録等に関する主要な用語について、この目録システム講習会テキストの掲載箇所と、マニュアル類の参照先を示しています。当テキストの掲載箇所を探すとき、テキスト以外の手冊類でさらに詳しい内容を知りたいときなどに活用してください。

基準：	目録情報の基準 http://catdoc.nii.ac.jp/MAN/KIJUN/kijun4.html
CM：	目録システムコーディングマニュアル http://catdoc.nii.ac.jp/MAN2/CM/mokuji.html
利用：	目録システム利用マニュアル http://catdoc.nii.ac.jp/MAN/CAT6/mokuji.html

	見出し語	講習会テキスト	マニュアル類
A	AL (著者名リンク)	付録 1	CM 2.3.2, CM 4.3.2
B	BHNT (変遷注記)	付録 1	CM 6.3.2
C	CNTRY (出版国コード)	付録 1, 付録 4	CM 6.1.6, CM 付録 1.2
	CODEN	付録 1	CM 6.1.18
E	ED (版に関する事項)	付録 1	CM 6.2.2, CM 7.2.2
F	FID (変遷ファミリーID)	付録 1	CM 6.3.1
	FREQ (刊行頻度コード)	付録 1, 付録 4	CM 6.1.12, CM 付録 1.6
G	GMD (一般資料種別コード)	付録 1	CM 6.1.3, CM 付録 1.1
	GPON (GPO 番号)	付録 1	CM 6.1
I	ID (書誌レコード ID)	付録 1	CM 6.1.1
	IDENT (アクセス先に関する事項)	付録 1	CM 6.0.4
	ISSN (国際標準逐次刊行物番号)	付録 1	CM 6.1.15
L	LCCN (LC 管理番号)	付録 1	CM 4.1.17
M	MARC	1 講 2, 6 講 2	基準 1.3.1, 基準 6.6.1
N	NDLPN (NDL 雑誌番号)	付録 1	CM 6.1.17
	NOTE (注記)	付録 1	CM 6.2.7, CM 7.2.7
O	ORGL (原本の言語コード)	付録 1, 付録 4	CM 6.1.9, CM 付録 1.3
P	PHYS (形態に関する事項)	付録 1	CM 6.2.5, CM 7.2.5
	PRICE (価格/入手条件)	付録 1	CM 6.2.8, CM 7.2.8
	PUB (出版・頒布等に関する事項)	付録 1	CM 6.2.4, CM 7.2.4
Q	Q&A DB (目録所在情報サービスに関する質問書/回答書データベース検索システム)	1 講 8	

索引

R	REGL (定期性コード)	付録 1, 付録 4	CM 6.1.13, CM 付録 1.6
	REPRO (複製コード)	付録 1, 付録 4	CM 6.1.10, CM 付録 1.7
S	SAF → からも見よ参照 (著者名典拠レコード)		
	SF → から見よ参照 (著者名典拠レコード)		
	SH (件名等)	付録 1	CM 2.4.2, CM 4.4.2
	SMD (特定資料種別コード)	付録 1	CM 6.1.4, CM 付録 1.1
T	TR (タイトル及び責任表示に関する事項)	付録 1	CM 6.2.1, CM 7.2.1
	TTLL (本タイトルの言語コード)	付録 1, 付録 4	CM 6.1.7, CM 付録 1.3
	TXTL (本文の言語コード)	付録 1, 付録 4	CM 6.1.8, CM 付録 1.3
	TYPE (逐次刊行物のタイプコード)	付録 1, 付録 4	CM 6.1.14, CM 付録 1.6
U	ULPN (ULP 番号)	付録 1	CM 6.1.19
V	VLYR (巻次年月次)	補講 1, 付録 1	CM 6.2.3, CM 7.2.3
	VT (その他のタイトル)	補講 2, 付録 1, 付録 4	CM 6.2.6, CM 7.2.6, CM 付録 1.4
X	XISSN (取消/無効 ISSN)	付録 1	CM 6.1.16
Y	YEAR (刊年)	付録 1	CM 6.1.5
ア行	一般資料種別コード → GMD		
	受入継続表示	5 講 2.6	CM 17.2.3
	大文字使用法		CM 7.2.1F
	オンライン共同分担入力方式	1 講 1	基準 1.2, 利用 1.1
カ行	から見よ参照 (著者名典拠レコード)		基準 8.4
	からも見よ参照 (著者名典拠レコード)		基準 8.5
	刊行頻度コード → FREQ		
	巻次--書誌レコード → 巻次・年月次の記入法		
	巻次--所蔵巻次 → 所蔵巻次		
	漢字統合インデクス	1 講 7.2	利用 2.7.3
	巻次・年月次の記入法 (書誌レコード)	補講 1	CM 6.2.3, CM 7.2.3
	巻次変更--書誌レコード	補講 1	CM 6.2.3F4/F5, CM 7.2.3F4/F5
	巻次変更--所蔵レコード	5 講 2.5	CM 17.2.1D4/D5, CM 17.2.2D10
	巻レベル・号レベル	付録 8	CM 17.2.2D7.1.4
	記述文法	6 講 2.3, 付録 2	基準 10, CM 付録 6
	基準とする号	2 講 2.7	CM 6.0.D1, CM 7.0.D1
	キータイトル	補講 2	CM 6.2.6, CM 7.2.6, CM 付録 1.4

索引

吸収関係	→ 変遷注記用データシート		
共有レコード		2 講 1	
区切り記号			CM 1.0.2
継続関係	→ 変遷注記用データシート		
軽微な変化	→ タイトル変遷の基準		
検索一しぐみ		1 講 7	利用 1.3, 利用 2.1, 利用 2.7
検索一目的		3 講 1	利用 2.1
検索キー		3 講 5	利用 2.7.1
検索上の注意点		3 講 6	利用 2.7.4
検索対象ファイル		3 講 4	利用 3.1.1
検索用インデクス		1 講 7.3, 付録 3	利用 2.7.2
国立情報学研究所の問い合わせ先		巻末	
コード値		付録 4	CM 付録 1
個別タイトル記入方式		2 講 2.6	CM 6.0.1A, CM 7.0.1A
サ行	削除一書誌レコード → 削除予定レコード化		
	削除一所蔵レコード	5 講 6	利用 4.4.5
	削除予定レコード化	補講 3	利用 4.5.6
	雑誌書誌レコード一データ項目	2 講 2.4, 付録 1.1	利用 2.3.2, 利用 4.5.1
	雑誌書誌レコードの作成単位 → 書誌レコードの作成単位(雑誌)		
	参加組織情報の検索		基準 2.6, 利用 2.6
	参加組織情報の修正		基準 2.6, 利用 4.8
	参照ファイル	1 講 5, 6 講 2.1	基準 1.3.2, 利用 3
	終刊(書誌修正)	7 講 2.2	CM 6.1.5, CM 6.1.11E3, CM 6.2.3F2.3, CM 7.2.3F2.3
	重要な変化 → タイトル変遷の基準		
	出版国コード → CENTRY		
	出版年	補講 1	CM6.1.5, CM 6.2.4F4, CM 7.2.4F4
	準拠する目録規則 → 目録規則		
	情報源一情報源一覽	付録 13	CM 各フィールドの E(例:TRは CM 6.2.1E)
	情報源送付時の留意事項	付録 15.3	
	初号主義	2 講 2.7, 7 講 2.1	CM 6.0D1, CM 7.0D1

索引

書誌作成単位 → 書誌レコードの作成単位(雑誌)

書誌修正一手順	7 講 1	利用 4.5.2, CM 23 章
書誌修正の原則(優先順位、基本指針)	7 講 2	CM 23.0, CM 23.1
書誌新規入力一手順	6 講 9	利用 4.5.4
書誌流用入力一概念	6 講 2.1	基準 3.1.1
書誌流用入力一手順	6 講 1	利用 4.5.3
書誌レコードとのリンク	1 講 4, 4 講 2	基準 2.2.2(3), 基準 2.7
書誌レコードの作成単位(雑誌)	2 講 2.5	基準 2.2.2, 基準 6.2.3, 利用 2.3.2, CM 0.4.3

所蔵巻次	5 講 2.4	CM 17.2.2
所蔵更新	5 講 4	利用 4.4
所蔵登録の手順	5 講 1	利用 4.4.1
所蔵年次	5 講 2.3	CM 17.2.1
所蔵レコード一データ項目	2 講 4.2, 付録 1.3	利用 2.3.6, 利用 4.4.1, CM 付録 5.4

所蔵レコード一ファイル構成	2 講 4.1	基準 2.3, 利用 2.3.6, 利用 4.4
---------------	---------	--------------------------

所蔵レコードの削除 → 削除一所蔵レコード

所蔵レコードの作成単位(雑誌)	2 講 4.3	基準 7.2.2
-----------------	---------	----------

資料種別コード → GMD, SMD

新規入力一手順	6 講 9	利用 4.5.4
新規レコード作成の指針		CM 0.4.3
ストップワード	3 講 5.4	利用 2.7, 利用 付録.D
正規化	1 講 7.1	利用 2.7.2, CM 付録 2.2
前方一致検索	3 講 5.2	利用 2.1.1
総合目録データベース一概念	1 講 1	基準 1, 利用 1.1
総称的タイトル	付録 9, 2 講 2.5	CM 6.0.3, CM 7.0.3
その他のタイトルの記入法	付録 10	CM 付録 1.4, CM 6.2.6, CM 7.2.6

タ行	タイトル変遷	2 講 2.6	CM 6.0.1, CM 7.0.1
	タイトル変遷の基準	7 講 5	CM 6.0.1A, CM 7.0.1A

逐次刊行物のタイプコード → TYPE

注記の記入例	付録 12	CM 6.2.7F3, CM 7.2.7F3
著者名典拠レコード	2 講 3, 付録 1.2	基準 8, CM 8~10 章. 12 章
著者名典拠レコードの検索	6 講 3	利用 2.4

索引

	著者名典拠レコードの新規登録	7 講 4	利用 4.6
	著者名典拠レコードのリンク形成	6 講 3	利用 4.5.5, 利用 4.6
	定期性コード → REGL		
	データ項目―雑誌書誌レコード → 雑誌書誌レコード―データ項目		
	データ項目―所蔵レコード → 所蔵レコード―データ項目		
	データ項目―著者名典拠レコード → 著者名典拠レコード		
	デリミタ	3 講 5.5	利用 2.7, 利用 付録.D
	転記の原則		基準 11.1, CM 1.1.2
	電子ジャーナル	付録 14	CM 6.0.4
	統一標目形(著者名典拠レコード)	2 講 3	基準 8.3
	同定	3 講 7	CM 0.4.3
	登録―データ登録の基本的流れ	1 講 6	利用 1.4, 利用 4.1
	登録の種類	4 講 1	利用 4.1
	特殊文字・記号		基準 11.1.3
	特定資料種別コード → SMD		
	図書と雑誌	2 講 2.2	基準 2.2.1
ナ行	入力レベル		CM 1.0.1E
	年月次―書誌レコード → 巻次・年月次の記入法		
	年次―所蔵レコード → 所蔵年次		
ハ行	配置コード	5 講 2.7	CM 16.1.1
	派生関係 → 変遷注記用データシート		
	品質管理		基準 3.4
	ファイル―ファイル構成	1 講 2	基準 2.1, 利用 1.1, 利用 1.2
	フィールド名	付録 1	利用 付録.A
	不完全巻	5 講 2.4	CM 17.2.2
	複製コード → REPRO		
	複製資料	付録 11, 2 講 2.5	CM 6.0.2, CM 7.0.2
	部編名	2 講 2.5(1)	
	付録・補遺資料	2 講 2.5(6)	CM 6.2.1, CM 7.2.1
	変遷注記用データシート	7 講 7, 付録 15	(注)
	変遷ファミリー	2 講 2.6, 3 講 3	CM 6.3
	報告・情報源送付	付録 15	(注)
	本タイトルの言語コード → TTLL		

索引

	本文の言語コード → TXTL		
マ行	マニュアル類	1 講 8	
	目録規則一準拠する目録規則(雑誌書誌)	2 講 2.4	基準 6.1.2, 利用 2.3.2
	目録規則一準拠する目録規則(典拠)	2 講 3.2	基準 8.3.2
	目録システム	1 講 1	基準 はしがき, 利用 1.1
	目録システム間リンク	1 講 5, 2 講 2.1	
	目録システム用文字セットと目録用言語		CM 1.1.1
ヤ行	ヨミ	3 講 6.2	基準 11.3
ラ行	流用入力 → 書誌流用入力—概念, 手順		
	流用入力(初号あり)	6 講 3, 6 講 6	利用 4.5.3
	流用入力(初号なし)	6 講 4, 6 講 7	利用 4.5.3
	リンカーレコード間のリンク関係	1 講 4	基準 2.7
	リンク形成	4 講 2	基準 2.7, 基準 3.2, 利用 4.5.5
	リンク先レコード作成(著者名典拠)	7 講 4	利用 4.6
	リンク参照	3 講 2	利用 1.3, 利用 2.3.8, 利用 2.4.5, 利用 2.6.5
	レコードの特性	2 講 1.2	基準 3.4.3
	論理積	3 講 5.2	利用 2.1.1
ワ行	分かち書き	3 講 6.2	基準 11.3, 基準 11.3.3
	和資料と洋資料	2 講 2.3	CM 0.1.2